

こうさい通信

NO. 58 平成22年1月

発行 社会福祉法人 東京弘済園
特別養護老人ホーム
弘 済 園
〒181-0013
東京都三鷹市下連雀 5-2-5
TEL 0422-47-8965
FAX 0422-41-1783
tokuyou_2f@kosaien.or.jp
<http://www.kosaien.or.jp/>



年頭にあたって



【常任理事・園長 田中潔】

新年明けましておめでとうございます。
皆様のご多幸を心からお祈り申し上げます。

昨年は世界的に新型インフルエンザが大流行し、国内におけるワクチン製造の遅れもあって社会的にも大騒ぎとなりました。最近やっと流行のピークも過ぎたようです。老年者には免疫力がそなわっているようで、幸いにも東京弘済園の利用者には流行は起きませんでした。季節性インフルエンザに対しましては、入所利用者ならびに職員全員に対してワクチン予防接種を行ない既に万全の対策を取りました。新型インフルエンザに関しましても今後とも十分に注意を払って参ります。

法人運営におきましては、平成21年度には介護保険報酬の3%アップ改正が行われ、また平成22年度には介護職員処遇改善交付金の支給が開始されましたが、法人の運営には相変わらず苦しいものがあります。しかし職員一同、力を合わせてこの難局を乗り越え、今後とも『利用者の立場に立った、きめの細かい、暖かい福祉サービス』を提供してゆきたいと思えます。また東京弘済園は昨年9月に、社会に対して『コンプライアンス宣言（法令遵守宣言）』を行ない、『清く、正しく、健全に』社会に貢献してゆくことを誓いました。

今年もまた皆様の暖かいご支援、ご協力をお願い致します。

【弘済園 施設長 豊島せつ子】

新年明けましておめでとうございます。
本年もよろしくお願い申し上げます。

昨年は5月頃より新型インフルエンザの流行が心配されましたが今のところ施設に持ち込まれる事態にはなっていません。職員も手洗い、うがいの励行でインフルエンザを持ち込まないよう注意をしております。

また、昨年末には第三者評価のご家族アンケートにご協力をいただきありがとうございました。3月には評価結果がでる予定です。結果報告は、弘済通信、ホームページに掲載いたします。

今年も弘済園開設から27年目を迎え大規模修繕を迫られています。特に大きな修繕工事としては屋上の防水、上下水の配管取替え、その他優先順位を決めて計画、検討をしていく予定です。工事には億単位の資金が必要となりますので、それぞれの施設で「事業仕分け」を行なうなど将来を見据えていかなければならない大事な一年となりそうです。

利用者の皆さんが安心できる生活、職員が気持ちよく仕事ができる環境をめざしていきたいと思えます。職員一丸となって頑張っていきますのでよろしくお願い致します。



2010年の抱負

皆さんに今年の抱負を聞いてみました！！

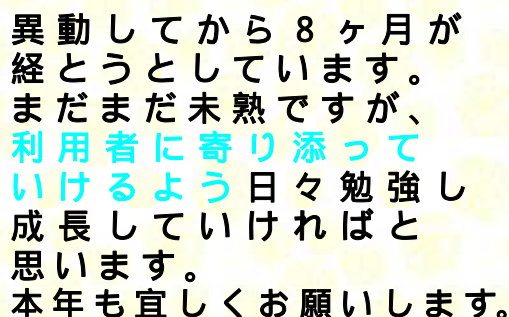
どなたとでも
仲良く、親切に
していきたいです。

4階 中山まり 様



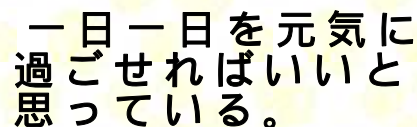
去年はできなかった
ので今年は・・・

3階 松村巳代 様



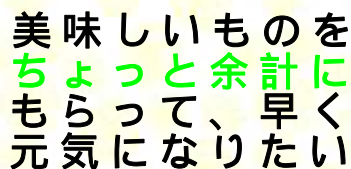
異動してから8ヶ月が
経とうとしています。
まだまだ未熟ですが、
利用者に寄り添って
いけるよう日々勉強し
成長していければと
思います。
本年も宜しくお願いします。

2階 山口良子 CW



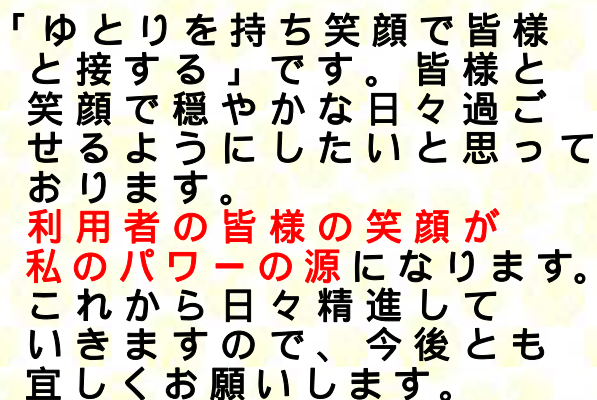
一日一日を元気に
過ごせばいいと
思っている。

4階 時長要志男 様



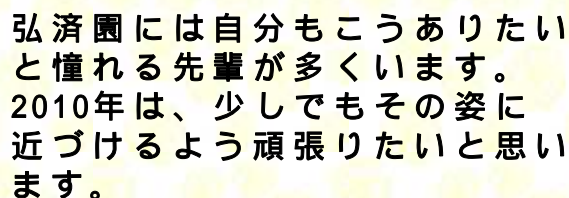
美味しいものを
ちょっと余計に
もらって、早く
元気になりたい

3階 中島十三工 様



「ゆとりを持ち笑顔で皆様と接する」です。皆様とご一緒して穏やかな日々を過ごせようと思っております。利用者の皆様の笑顔が私のパワーの源になります。これから日々精進していきますので、今後とも宜しくお願いします。

4階 伊藤洋平 CW



弘済園には自分もこうありたいと憧れる先輩が多くいます。2010年は、少しでもその姿に近づけるよう頑張りたいと思います。

3階 上野好章 CW



丈夫で無事故で、
一年間いたいと
思います。

3階 甘浦君子 様



弘済園に入社してから1年が
あっという間に経ちました。
未熟な私を、先輩や利用者の方
々より優しく、時に厳しく
ご指導頂き、得たものは多く
あり感謝しております。まだ
至らない事多くありますが、
宜しくお願いします。

3階 池田彩香 CW



去年はガムシャラな1年。
失敗の度、多くの方に助けて
頂きました。
今年には技術のブラッシュアップ
と体系のスリムアップを
目指したいです！！

3階 寺田京子 CW



なんかおいしい
お酒が飲みたい
ね。
おつまみに・・・

2階 松澤ヤエ 様



幸せにして
もらいたい。
ただそれだけ！！

2階 木村さた 様

みんなと仲良く
一緒に過ごせて
いければいいと
思います。

4階 柴崎昌子 様

弘済園に勤め4回目の新年を
迎えます。色々ありましたが、
皆様にあたたかく見守って
頂き、心より感謝しています。
今年度も家族・自分の健康に
留意し、初心忘れず努力し、
利用者の皆様と共に笑顔で
過ごせる日々にしていきたく
と思います。

2階 高橋久美子 CW



体調管理をしっかりと行い、
今年も新しいことにチャレンジ
して充実した日々を送りたいと
思います。
本年もよろしくお祈りします。

2階 芹川裕美 CW



皆様良い一年を
今年もよろしくお祈り致します！！



行事紹介

今回は、外部のボランティアさんによる、行事をご紹介したいと思います。

【フラダンスの会】

毎年健クラブの方々に各フロアを周っていただき、ダンスを披露していただいています。利用者の皆さまもハイビスカスの髪留めやレイを身につけ、おしゃれをしながら南国ムードたっぷりの踊りに酔いしれました。



【タラ太鼓の会】

毎年ケアセンターホールにて、弘済園・弘寿園の利用者の皆さまが一堂に会して楽しむ、最も大きな行事となっています。和太鼓の迫力ある音と振動を体感し、気持ちが高まった後は、演奏体験もあり、楽しいひと時となっています。



【三味線の会】

三味線と尺八の演奏をしていただいています。民謡を中心に、各フロアごとに3～4曲演奏していただき、「北国の春」で大合唱するのが恒例となっています。



【ハーモニカの会】

故郷や紅葉など皆さまに馴染みのある曲を、ハーモニカ演奏していただきました。ハーモニカの音色に聴き入り、リズムを取る方や一緒に歌われ楽しむ方もいました。



【お囃子】

西鷹囃子連合の皆さんによるお囃子と獅子舞を披露していただいています。各フロアの食堂のみならず、居室も周っていただき、獅子舞に頭を噛んでもらうこともあります。



【フルートの会】

フルート奏者の方に演奏していただいています。フルートの美しい音色を皆さま楽しまれています。また2月に演奏していただく予定です。



【オカリナの会】

オカリナ倶楽部トニーカさんによるオカリナ演奏です。今年は3回も来ていただき、アンコールの声も出るほど好評でした。

* ボランティア活動に興味のある方は弘済園までご連絡下さい。

生活写真館

園内散歩



お正月（百人一首）



2階 忘年会
クリスマスケーキ作り



ケーキデコレーションの会



風船バレー



3階 忘年会
人形劇



タラ太鼓の会



フラダンスの会



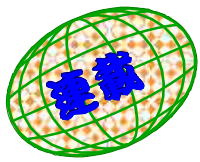
4階 忘年会
クリスマスケーキ作り



X'm a s イルミネーション

今年も利用者と職員の楽しみとなりました





健康講座 第17回

(田中 潔 常務理事)



インフルエンザと肺炎球菌ワクチンについて

インフルエンザと死亡原因について

毎年1000 - 2000万人の人が季節性インフルエンザに罹り、1 - 2万人の人が亡くなっている。しかしインフルエンザウイルスが直接の死亡原因になるのは稀れであり、ほとんどはインフルエンザ合併症で死亡する。その中で最も多いのは肺炎であり、インフルエンザに罹った老人の約4分の1が肺炎になる。肺炎の原因菌を調べると、70歳未満ではマイコプラズマが第1位、肺炎球菌が第2位であるが、70歳以上の老人では肺炎球菌が第1位となっている。したがって、老人にとっては肺炎球菌がもっとも恐ろしい細菌ということになる。

肺炎球菌について

細菌に対する特效薬は抗生剤である。しかし日本では軽い風邪にも最新の抗生剤が湯水の如く使用(乱用)されてきたため耐性菌が増加しており、肺炎球菌も例外ではなく、最近では臨床分離株のおよそ60%が耐性株になっている。耐性株には抗生剤は効かないので特效薬がないことになり、免疫力(抵抗力)の低下した老人、特に心臓病・慢性呼吸器疾患・糖尿病などの基礎疾患をもった老人あるいは老人施設の入居者などはきわめて危険な状況に陥る。

ではどうしたら良いのか

インフルエンザと同様、肺炎球菌に対するワクチンを予防的に接種して身体に免疫力(抵抗力)をつけることである。肺炎球菌にはおよそ80種類の型(株)があるがこの中で実際に悪さをするのは30種類ほどである。現在日本で使用されている肺炎球菌ワクチン(万有製薬:ニューモバックスNP)は23種類の型(株)に有効でありそれ以外の株には無効である。しかし、この23種類の型(株)で肺炎球菌肺炎の80%を占めているので実際には十分に対処できることになる。

肺炎球菌ワクチンの実際の効果について

季節性インフルエンザワクチンを接種すると、インフルエンザで入院する危険性が50%、死亡する危険性が70%減少する。インフルエンザワクチンと共に肺炎球菌ワクチンを接種すると、入院する危険性が60%、死亡する危険性が80%減少するという調査結果が出ているので、肺炎球菌ワクチンにはおよそ10%の上乗せ効果があると言える。問題点としては肺炎球菌ワクチンが6000 - 9000円ときわめて高額であるのと、健康保険が使えないことである。一度ワクチンを接種すればおよそ5年間は有効である。

お知らせ

2月21日(日)13:30 ~ ケアセンターホールにて家族会を行います。

第2部では「やすらぎ喫茶」を開催致します。また、チャリティー販売も行いますので、ご協力お願い致します。

ご芳志ありがとうございました

(平成21年10月~12月)

寄付

青山 健一様 植木 幸子様 木田 満貴子様 齋藤 芙美子様
清水 千枝様 杉山 恵一様 縄田 良子様 萩原 孝子様
前田 豊様 吉田 芳枝様

寄贈

石川 よし子様 齋藤 芙美子様 佐木 忍様 末松 久様
萩谷 脩也様 萩原 孝子様 廣島 淑子様 山内 邦子様

(50音順)

編集後記

地球温暖化といわれていますが、今年には特に寒いような気がします。

皆さまいかがでしょうか？

今年も一年皆さまとこの弘済園で歩いていきたいと思っております。

本年もどうぞ宜しくお願い致します。

(高原)

